

Public Hall

町公民館からのお知らせと話題

▶町公民館からのご案内

町民大学「講演・閉講式」

●日時
3月27日(火)
午後2時～午後3時30分

●会場
町生涯学習センター・ホール

●講演内容
彫刻家・石原昌一「私を語る」

●講師
石原昌一さん
(熊本大学名誉教授・彫刻家)

どなたでも参加できますので、皆さんお誘い合わせの上、たくさんの参加をお待ちしています。

●公民館講座や町民大学などに関するお申し込み・お問い合わせ先
町教育委員会公民館事務局
☎096-234-2447(内線321)

きクラブ」の児童と保護者向けに実施。タコ足配線やほこりの溜まったコンセントなど、自分たちでも



▲丁寧に石けんに絵柄を張る児童たち

の古閑裕子保健師が、日本人の死因で第4位の「脳卒中」について講話。

公民館出前講座 脳卒中に注意しましょう

1月29日(月)早川公民館で、出前講座を開催しました。参加者は11人。

町総合保健福祉センターの古閑裕子保健師が、日本人の死因で第4位の「脳卒中」について講話。

町公民館主催講座
電気の注意点を知らう
1月24日(水)白旗ふれあいセンターで、子ども講座「電気にまつわる注意点を知らう」を開催しました。

チェックできるような危険場所を学習しました。また講話の後、石けんに好きな絵柄の紙を専用の液をつけて筆で張り付けていくデコパージュを体験。マグネットにも張り付け、冷蔵庫などに利用できるピンも作りました。



▲講師の話に真剣に耳を傾ける参加者

「日ごろからの生活習慣が大きく作用し、喫煙、温度差のあるお風呂やトイレは注意が必要です。特にト

Human Rights

人権 ～心豊かに暮らすために～

●インターネットによる人権侵害

01. どんな課題がありますか？

- インターネットの特性(匿名性、拡散性、利便性など)を悪用して引き起こされる人権に関わる問題の多発
- 他人を誹謗中傷する書き込み
- 差別を助長する情報や不確かな情報の流布
- 他人のプライバシーに関わる情報を無断で公開する
- 悪質商法などの犯罪やトラブル
- 児童ポルノなどの氾濫(はらん)
- 個人情報の流出
- 迷惑メールなどによる被害

02. どんな取組が行われていますか？

- 日本の主な取組み
法務省の人権擁護機関では、「インターネットを悪用した人権侵害をなくそう」を年間強調事項として掲げ、啓発活動を行っています。また、インターネット人権相談受付窓口の設置や、インターネット上で名誉毀損やプライバシー侵害などの人権侵害があったときの、被害回復への手助け・削除要請を行っています。
- 熊本県の主な取組み
熊本県少年保護育成条例[2007年改正]少年がインターネット上の有害情報を閲覧し、または視聴することを防止

するため、フィルタリングソフトの活用などを進めています。その他、「くまもと携帯電話・スマートフォンの利用5か条」や「情報安全・情報モラル教育に関する指導資料」の作成、配布などにより、家庭・学校の両輪から情報安全・情報モラル教育を推進しています。

熊本県人権情報誌「コッコロ通信」より

●人権に関するお問い合わせ先
町教育委員会社会教育課
☎096-234-2447(内線324)

Library

町生涯学習センター図書室からの3月のおすすめ図書

Library Information

図書室からのお知らせ

■0歳児からのおはなし会について

図書室では、毎月第3木曜日に「0歳児からのおはなし会」を行っています。絵本の読み聞かせや、手袋人形、わらべうたなど楽しい内容です。子育て中の保護者の皆さん、またおじいちゃん、おばあちゃんも、子どもたちとお気軽にご参加ください。
日時 3月15日(木)
午前10時30分
場所 図書室おはなしのへや

●図書室の利用や、図書の検索・リクエストなどについてのお問い合わせ先
町生涯学習センター図書室
☎096-234-2447(内線331)

第158回芥川賞を受賞した感動作品 若竹 千佐子著 / 『おらおらでひとりいぐも』



河出書房新社
小説

「この先一人でどやって暮らす。こまったあどうすんべえ」捨てた故郷、疎遠な息子と娘、亡き夫への愛。震えるような悲しみの果てに、74歳の桃子さんがたどり着いた圧倒的自由とにぎやかな孤独とは。東北弁のゆるやかな響きからつむぎ出されるさまざまな感情が、心を強く揺さぶります。新たな「老いの境地」を描いた感動作です。

椋鳩十の名作を気鋭の画家が絵本化 椋 鳩十作 あべ 弘士絵 / 『大造じいさんとがん』



理論社
児童書

がんの群れの頭領「残雪」の賢さから、大造じいさんはがん狩りがうまいかなくなる。ある日、仲間をはやぶさから助けようとした「残雪」を、1度は狙うも助けた大造じいさん。狩りとがんの、敵味方の関係をこえたあつい交わりを描いた物語を、気鋭の画家の勢いのある絵で味わう絵本。「生きること」への切実な想いが伝わります。

「情熱大陸」出演で大反響の最新作 落合 陽一著 / 『日本再興戦略』



幻冬舎
一般書

今後の世界の中で、日本が再興するにはどんな戦略が必要なのか。今、世界で注目される日本人科学者が、テクノロジー、政治、教育、会社、仕事、コミュニティなどの切り口から、この国のグランドデザインを描く。固まってしまった価値観を壊し、1人1人の日本の未来を思い描かせてくれる、おすすめの1冊です。

素材のすごいパワーを引き出す献立 藤井 真枝著 / 『健康効果がひと目でわかる! 食材&料理 知恵袋』



秀和システム
教養娯楽

カレーにはらっきょう、おろし大根にはサンマの塩焼き、オクラを生かすにはかつお節、ビールには枝豆。定番の組み合わせですが、美味しいだけでなく栄養面からみても相性抜群! 本書は毎日の献立を考えるときの手助けとなる食品や食材のガイドブックです。カラダを元気にする素材200+定番料理250選を写真とイラストで紹介しています。

町生涯学習センター図書室のご利用について

■開館時間 午前9時～午後5時 ■休館日 毎週火曜日、年末年始 ■貸出冊数・期間 1人5冊まで、15日間

みなさん、最近手紙を書きましたか? 手紙をもらいましたか?

この本は、鎌倉を舞台に春夏秋冬の季節を追って、日本の伝統行事や自然の移り変わりの美しさを五感で楽しめるように描かれています。

主人公の鳩子は、ツバキ文具店を経営しながら代書屋をする厳しい祖母に育てられ、従順に過ごしますが遂に高校で反抗、家を出て疎遠となります。しかし祖母が亡くなり、鎌倉に戻り文具店の後

今月の案内人



森田 光樹子さん
(岩下二区)

～ My Favorite Story ～ 私のおすすめ図書

『ツバキ文具店』(小川 糸著)
「伝えたい思い、ありませんか? その手紙、あなたに代わって書きます。」手紙を書くことを生業とする、若い女性のみずみずしい成長の物語。

を継ぎます。鳩子は、少しずつ日常生活に慣れていく中、手紙の代書を頼まれます。代書の依頼する客の気持ちが相手に届くように手紙の内容だけにとどまらず紙質、筆の種類、インクや墨、封筒、切手あらゆる面をじっくり考えベストを尽くし寄り添います。「手紙」というキーワードを巡り、近所に住む人達との関わりあい、鳩子を思う祖母の本当の

気持ちを知ります。すべて私たちが昨今忘れかけていたことを思い出させてくれる本でした。この寒い冬に「一杯の味噌汁」のように心温まる一冊になります。

